

不動産の最適利用 目指し支社開設

(株)ビーロット

(右) 宮内 誠 社長

(左) 江崎 憲太郎 支社長



東京・札幌で不動産の投資、

仲介、管理、アセットマネジメントを手掛ける不動産金融コンサルティングの(株)ビーロット(東京都)は9月2日、東京・福岡で不動産のコンサルティング業を営むグロービック(株)(東京都)の業務、人員を引き継ぎ福岡市中央区薬院2丁目に福岡支社を開設した。

経緯について宮内誠社長は「福岡はもともと人気のある土地柄であることに加え、震災以降、災害の少ない都市であることに魅力を感じる県外のお客さまか

ら注目が集まっている。拠点を構えることで地元へ根付き、顧客に対して説得力のある提案ができる」と説明する。福岡支社長には、江崎憲太郎グロービック前社長が就任。物件の企画やコンサルティングを担ってきた不動産業界での経験を生かすと同時に全国の物件のプランニングに携わる。江崎支社長は「これまで資産運用のコーディネートが中心だったが、業務提携により自社物件を企画できるようになったことは大きな強み。地主の立場に立った商品開発で顧客開拓を進める」と語る。

土地や建物、時代に合わせた最適な利用方法の提案を強みとする同社では、銀行や権利関係、土地と既存の建物の有効活用、ゼロから作り上げる企画力など、社員一人ひとりの得意分野を生かし事業の拡大を図る。13年12月期には東京、札幌、福岡の3拠点で20億円超の売り上げを目指す。「福岡では来期には新築商品の販売や、中古物件の再生を予定している。若者にとって魅力的な物件をつくっていきたい」と意気込んだ。